

1月9日 三学期始業式

まず初めに元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。今日は3学期の始業式です。冬休みの生活から、規律ある学校生活へ気持ちを切り替え、新しく始まる学期への希望と自覚をもつための式です。



冬休みの間に新しい年を迎え令和6年になりました。十二支でいうと今年は辰年です。“辰”は成長の年。これまで努力してきたことが、グンと飛躍して、さらなる成長が期待できると言われています。

そこで、私たちもこの辰年にグンと飛躍し成長するために、新年を迎えたこのタイミングで何か一つ目標を立てましょう。校長先生は、去年「なわ跳びの二重跳びを連続で100回跳ぶ」という目標を立てました。頑張って挑戦したのですが、最高記録が79回、残念ながら目標を達成することができませんでした。でも、今年は「更なる成長が期待できる辰年」ですので、引き続き100回目指して頑張ります。それと、もう一つ、今年の校長先生の新たな目標は、「上ノ原小学校の子供たち900人の全員の顔と名前を覚える」ということです。今までも、何とか覚えようと頑張ってきたのですが、なかなか覚えられず諦めてしまっていました。しかし、今年こそは何としてでもしっかりと覚えられるように頑張ります。この目標を達成するにも、まずは足元をしっかりと見つめていきたいと思います。皆さん、自分が今履いている上履きを見てください。名前が書いてありますか。書いていない人は、必ず書くようにしてください。廊下で会ったときに気持ちの良い挨拶ができる人、一生懸命学習に取り組んでいる人、友達にやさしく声をかけている人など、このような人たちに出会ったとき、すごいな、立派だなと思って、名前を確認しようと上履きを見ます。でも、名前が書いていないと、誰だか分からずにやがて忘れてしまいます。名前が書いてあれば、良いこととその人の名前をセットで覚えることができます。ですから、上履きには自分の名前をしっかりと書くようにしてください。

そして、皆さんも、何か一つでもよいので今年の目標を立てて、実現に向けて取り組んでいきましょう。きっと、ぐんと飛躍し成長することができますよ。

今日は、3学期の始業式です。年の初めに何か一つ目標を立てましょうというお話をしました。